

令和6年度

公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第3回 理事会

日時：令和6年6月1日（土）

場所：大宮ソニックシティ 4階 市民ホール

- 1 開催日時：令和6年6月1日（土） 16：15～16：34
- 2 開催場所：大宮ソニックシティ 4階 市民ホール
- 3 出席者：理事14名、監事1名 計15名

出席：（理事）

杉山明伸 東みはる（竹野） 竹内潤子 倉橋(松本)浩一
門岡高太郎 高瀬紀子 大塚智秋 平野朋美
森田(近内)晴美 橋村健司 長岡杏奈 飯田里美
竹本耕造 山梨誠

（監事）吉越千昭

（顧問）堀口泰正

（幹事）泉谷圭祐

大野将人

清水信貴

塚田祐子

大園あゆみ

中平亜希

島田拓人

渡辺一生

欠席：（理事）千賀英昭

（監事）永井薫

計2名

- 4 定足数確認（定足数8名）
理事 参加14名の出席で理事会は成立。
- 5 役割分担
議長：杉山明伸 書記：平野朋美
議事録署名人：杉山明伸 吉越千昭
- 6 報告事項、討議事項

（1） 代表理事より；杉山会長

○5月30日に「第1回埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器対策推進協議会」が開催され、会長が出席した。主たるテーマは、昨年度、埼玉医科大学国際医療センターが中心となって立ち上げた、「脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業」の実績報告であった。詳細は、資料を参照されたい。

○同日日本医療ソーシャルワーカー協会関東ブロック会長会も開催された。

栃木県協会以外、全ての都県で会員が減少していると報告された。

関東ブロック会長会の代表は、2年ごとに持ち回りとなっている。次期は茨城県、次々期は栃木県、その後は埼玉県となる。会議内容の詳細は、別紙を参照されたい。

（2） 幹事の交替について

2023年度まで社会活動部で幹事を務めてくださった鈴木健太氏に代わり、今年度は、リハビリテーション天草病院の渡辺一生氏が就任の意向が示され、理事会で承認された。

（3） 各部局からの報告（急ぎの案件に限る）

＜会長より＞

6月22日(土)に開催予定の埼玉県社会福祉士会総会に、当協会からも参加を要請されている。杉山会長は出席がむずかしいため、代理で竹内副会長が出席予定である。

<研修部> 門岡研修部長より

①中堅研修について

オンライン及び終了後のYouTube配信で実施する。上限は100名。
現在のところ、県内の会員は64名申し込んでいる。県外の参加は、収益も考慮し30名を予定している。

<社会活動部> 近内社会活動部長より

①運営報告

5月13日に、竹本理事と平野理事、渡辺新幹事同席のもと、今年度第1回の打合せを行い多角的な意見交換を行った。6月12日開催予定のあり方検討委員会には部長が出席し、会議結果を報告する予定である。

<財務部> 飯田理事より

①クレジットカードについて

年会費その他の条件を考慮し、三井住友ビジネスクラシックに決定する予定である。カード会社との相談を予定している。届け出代表は、現会長名で行う。資本金等不明な点は、他部門に確認しつつすすめていく。

<ICT部門> 清水部門長より

①オープンチャットについて

本日、研修の際にQRコードを配布するなどの取り組みを行った結果、登録者が11名増え、84名となった。200名を目標に拡大を目指す。

(4) その他

大野幹事（西部ブロック責任者）より、6月28日(金)18：30～20：00、石心会病院を会場に、対面とZoomのハイブリッド形式で、経験5年以内のソーシャルワーカーを対象とした交流会を実施する。他ブロックからも参加してほしいと情報提供があった。

(5) 次回理事会の開催について

令和6年7月2日（火）14：00～ 原則直接出席で開催する。

以上を以て議案等の審議を終了し、16：34議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和6年 月 日

議事録署名人（代表理事）

議事録署名人（監事）